

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスひなた			
○保護者評価実施期間	令和 7年 10月 10日 ~ 令和 7年 11月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和 7年 10月 1日 ~ 令和 7年 10月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 11月 29日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専用の畠があり、子どもたちと一緒に土に触れ、野菜を育て自然に触れ合うことができます。	畠を耕し、種を植え、1から野菜を育てる体験をもらっています。 また、育てた野菜を使って料理をしたり、会社が行っているイベント事業で販売を行ったりしています。	作る作物を増やしていきたいと思います。 自分たちで野菜を育てることで、野菜嫌いを克服できるような取り組みなども考えています。
2	デザイン科卒の職員、美術教員が配置されており、工作や絵画などの活動は、より専門性を交えて提供できます。 木工や陶芸、3Dプリンターに触れる機会も提供できます。	定期的な木工体験や陶芸体験、いろんな形でのアート活動を取り入れ、イベントに組み込んでいます。 各種イベントに参加するために作品を制作し、作品展示などを行っています。	様々な活動を取り入れ、子どもたちに合った活動、子どもたちのできるを増やせる活動が提供できるように取り組みます。
3	SNSの毎日投稿を行い、日々の活動を保護者等に見えるかできている。	写真の撮り方や文章にもこだわり、日々の活動の楽しさ、内容が伝わるように取り組んでいます。	今後はホームページの内容更新やSNSの動画投稿を増やすなど、さらに活動内容が伝わるように取り組んでいきます。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流や保護者が参加できるイベントなどを提供、開催することができていません。	今まででは、子どもたち中心で、子どもたちが楽しめる活動を企画提供して行くことを優先して考えていましたが、子どもたちのイベントに日程が合う保護者に来てもらうような形になっていました。	今後は保護者も一緒に活動できるような、保護者参加型イベントを計画して、交流の機会を提供できるようにしていきます。
2			
3			